

# 新たな産学官金連携による 研究開発協働・事業化・人材育成

—埼玉地域の発展を支え、世界にイノベーションを発信する国立大学を目指して—

2017年  
**12月20日(水)**  
14:00~17:10 (受付13:30~)

参加  
無料

埼玉地域は、鉄道・道路網の充実により、東北・上信越方面と首都圏を結ぶ交通の要衝としての機能を果たしており、人口120万人を超えるさいたま市は首都圏経済の重要な位置を占めています。一方、埼玉県民の今後の高齢化率の伸びは全国1位になると見込まれ、医療資源の不足は顕著であり、医療・福祉・介護・ヘルスケアは、中小企業の競争力強化とともに地域の重要課題となっています。

以上のような地域の課題を解決するため、埼玉大学では、産学官金連携による研究・開発協働、事業化、人材育成等を見据え、産業界・地域社会とのインターフェイスとして、2016年4月に先端産業国際ラボラトリーを設置しました。

本シンポジウムでは、先端産業国際ラボラトリーにおける実践的な人材育成や事業化について講演を行います。さらに、埼玉地域からイノベーションを起こし世界に発信するという国立大学の新たな形の地域貢献について、産学官金それぞれの視点から理解を深めます。

**会場** 埼玉大学 全学講義棟1号館  
3階1-301講義室

**主な対象者** 産学関係者、自治体関係者  
大学関係者、高等学校関係者

**参加予定人数** 約300名

**申込方法** メール、FAXによる事前申込

**お申込み・お問合せ**

国立大学法人埼玉大学研究協力部研究推進課

TEL:048(858)3010 FAX:048(858)9141

E-mail:kaikaku@gr.saitama-u.ac.jp

- 主催:国立大学法人埼玉大学
- 共催:一般社団法人国立大学協会
- 後援:埼玉県(予定)、さいたま市(予定)、埼玉りそな銀行(予定)  
さいたま商工会議所(予定)

会場へは公共交通機関をご利用の上、お越しください。  
当日は写真を撮影し、主催・共催などの広報に使用することがあります。

プログラム	
13:30	受付
14:00	開会挨拶
14:05	<b>特別講演</b> 「埼玉県産業技術総合センターにおける 産業支援の取り組みと埼玉大学との連携について」 埼玉県産業技術総合センター センター長 中村 雅範 氏
14:45	<b>講演</b> 「先端産業国際ラボラトリーにおける医療・ 福祉・介護・ヘルスケア機器の研究開発協働・ 人材育成の取り組み事例と今後の展開」 埼玉大学先端産業国際ラボラトリー 所長 綿貫 啓一
15:15	休憩
15:30	<b>講演</b> 「埼玉経済・産業の現状と将来展望」(仮) 埼玉りそな銀行 埼玉営業本部長 兼 地域ビジネス部担当 執行役員 浅香 哲也 氏
16:00	<b>講演</b> 「産学官金連携による異業種連携新分野展開」(仮) さいたま商工会議所 事務局次長 黒金 英明 氏 株式会社ウイズネット 代表取締役社長 宮澤 裕一 氏
16:30	<b>講演</b> 「産学官金連携とヘルスケア機器事業で グローバル化を目指して」(仮) 株式会社ソーケンメディカル 代表取締役社長 石渡 弘美 氏 医療施設関係者(予定)
17:10	質疑応答 閉会

# 大学改革シンポジウム 参加申込書

申込先

国立大学法人埼玉大学研究協力部研究推進課

FAX:048-858-9141

●準備の都合のため

E-mail:kaikaku@gr.saitama-u.ac.jp

12月19日(火)までに申込みをお願いいたします

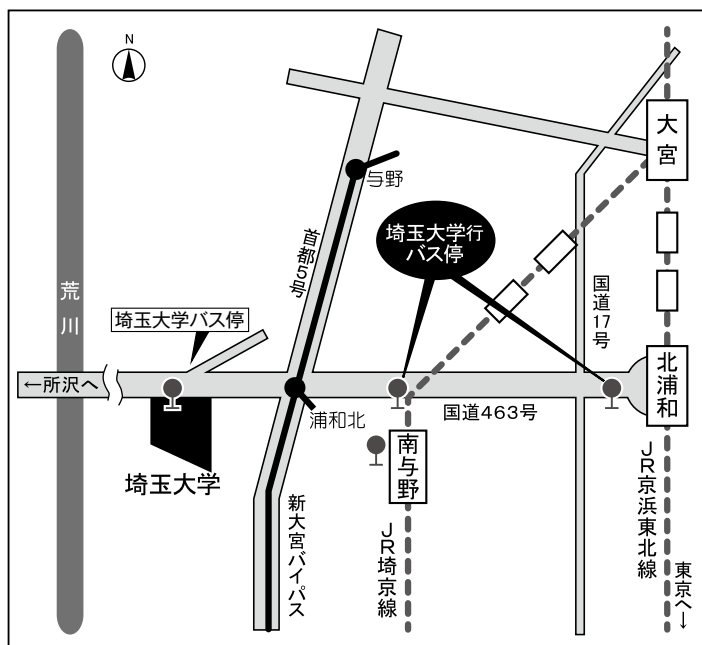
ふりがな	
氏名	
所属	
役職	
住所	〒 ー
電話番号	
Eメールアドレス	
本シンポジウムを知ったきっかけ	<input type="checkbox"/> 本学HP <input type="checkbox"/> チラシ・ポスター <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> メール案内 <input type="checkbox"/> その他 ( )

ご記入いただいた個人情報は、本事業の連絡および主催者が実施するセミナー等の案内のみに利用させていただきます。

## 埼玉大学への交通案内

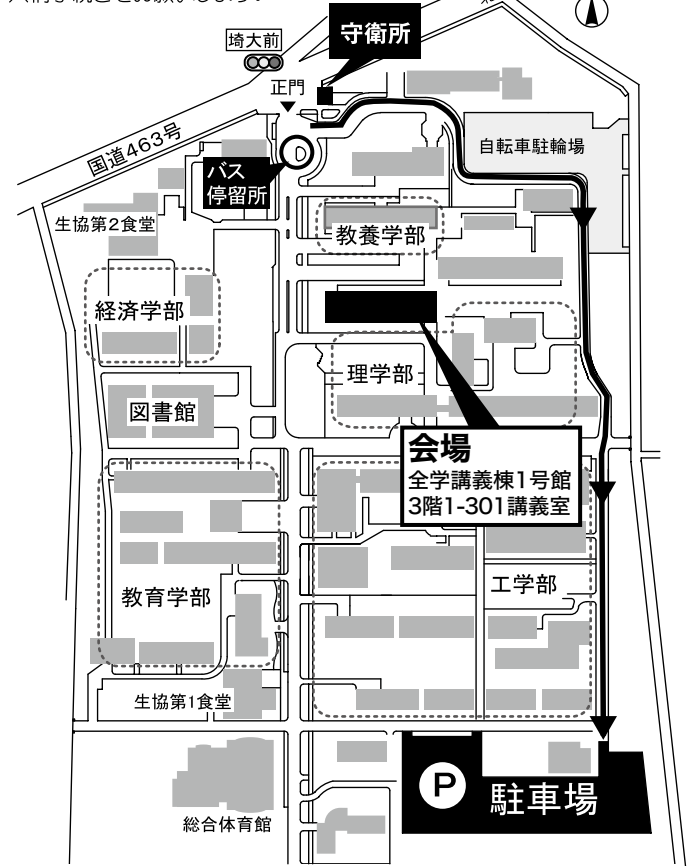
- 東京駅 → JR京浜東北線(快速35分) 北浦和駅西口  
→ バス(埼玉大学行き 約15分・約3.5km)
- 新宿駅 → JR埼京線(37分) 南与野駅  
→ バス(埼玉大学行き 約10分・約2.2km)

※交通事情により到着時間に遅れが生じる場合があります。ご了承ください。



## 会場・駐車場マップ

お車で越越しの方は、正門前守衛所でご入構手続きをお願いします。



なるべくバス・タクシー等公共交通機関をご利用ください。